



川尻 校区カルテ (令和6年度)

【校区カルテ作成の目的】

進展する人口減少に対応し、多様化、複雑化する地域課題に取り組むためには、全市一律の施策を実施するだけでなく、地域の現状や将来を見据えたきめ細やかな取り組みが不可欠です。

そのため、区と地域が協働して人口減少に対応するため、地域の方々と意見交換を開始し、地域で10年後、20年後の姿を見据えた取り組みを検討する際の基礎資料として「校区カルテ」を小学校区単位で作成しました。

【校区カルテとは】

小学校区単位で人口・世帯数やそれらの推移を確認するとともに、地域に関するデータや公共施設、伝統文化などをとりまとめて、地域を「見える化」したものです。

地域の人口や統計情報などを基にグラフなどで現状を分析し、地域のみなさんが将来を見据えた地域のまちづくりを検討し、推進できることを目的として作成したものです。

地域活動につなげる基礎資料として下記のデータを掲載しています。

校区カルテの目的・概要

1 概要・・・・・・・・・・・・・・4

2 基本情報・・・・・・・・・・・・6

3 施設情報・・・・・・・・・・・・12

4 地域情報・・・・・・・・・・・・16

5 文化・行事・・・・・・・・・・・・17

6 防犯・防災・・・・・・・・・・・・18

校区カルテの 構成

概要

基本

面積:4.04km²

人口:8,357人(男性 3,940人 女性 4,417人)(令和6年4月1日現在)

市全体の人口の約1.15% 南区全体の約6.28%

世帯数:3,868世帯(令和6年4月1日現在)

町内自治会数:15町内

公営住宅:南部中央団地・八幡団地・野田団地

道路:校区の中央を国道3号線、西側を県道50号線(旧国道3号線)が縦断

駅:校区の中心部に川尻駅(JR鹿児島本線、三角線)

バス:産交バスが縦断

川尻校区は南区の中央部に位置し、校区内を国道3号、県道50号(旧国道3号)、九州新幹線、JR鹿児島本線が縦断しています。

南側には加勢川、緑川が流れ、中世からその水運を利用して、熊本の外港として名を馳せていました。また、約400年前に加藤清正によって町づくりが進められ、政治経済の中心地として発展した歴史あるまちです。校区内には、今もなお歴史的な街並み残り、酒造や刃物、桶、和菓子等の伝統の技が引き継がれています。

地域団体や商店街が連携して、毎年2月から3月にかけて「川尻月間」と称し、「和菓子とのふれあい工房」や史跡巡り、加勢川川下り、酒蔵まつりなど様々なイベントを開催し、まちの活性化に取り組んでいます。

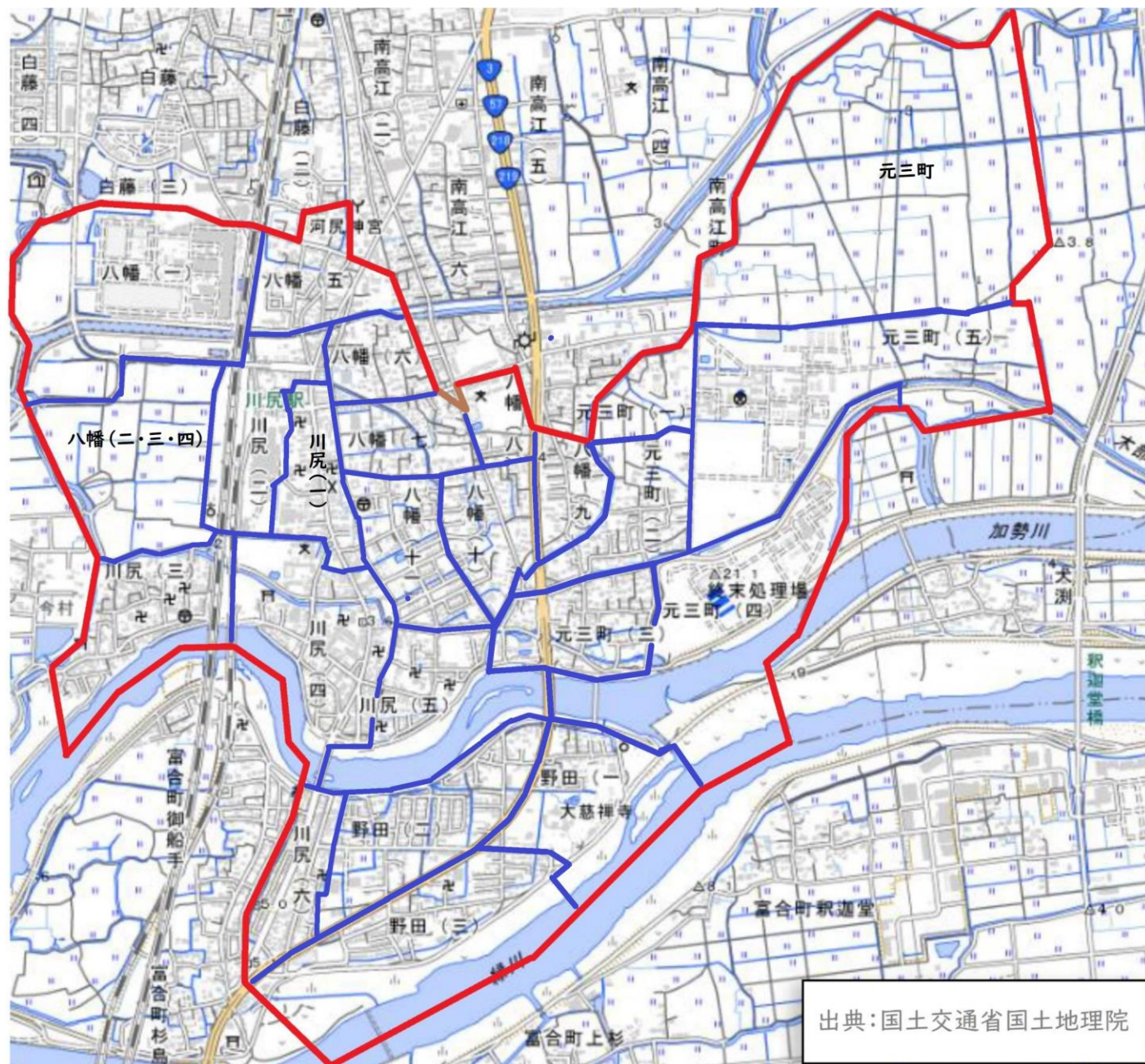
概要

沿革

川尻校区の歴史は古く、鎌倉時代から緑川や加勢川河口の港町(外港)として栄え、中世には中国との海外貿易も行われていました。加藤清正によって再整備された江戸時代以降は熊本藩の物流拠点として、また「御船手」と呼ばれた藩の水軍基地として、さらに薩摩街道の宿場町として繁栄し、明治初期には西南戦争の舞台のひとつとなりました。

今でも当時の石造り船着場や藩の米蔵、古い町並みが残っており、2010年8月に船着場と蔵が国の史跡として認可されました。室町時代末期からの歴史を誇る刃物製造(川尻刃物)や桶の製造、赤酒や焼酎の醸造といった伝統産業は現在も継承されており、市民に親しまれています。また近年は町おこしの一環として和菓子の製造(開懐世利六菓匠)にも力を入れています。

-2 川尻校区全体図



出典：国土交通省国土地理院

	備考
川尻1丁目	工芸会館周辺、第1町内
川尻2丁目	川尻駅周辺、第12町内
川尻3丁目	常清寺周辺、第6・7町内
川尻4丁目	川尻小学校周辺、第3・5町内
川尻5丁目	尾崎内科周辺、第2町内
川尻6丁目	大渡、第4町内
野田1丁目	大慈禅寺周辺、第10町内
野田2丁目	ローズヴィラマツモト周辺、第10町内
野田3丁目	市営野田団地周辺、第10町内
元三町	北東田園地帯、第9町内
元三町1丁目	熊農西側、第9町内
元三町2丁目	熊農南西方面、第9町内
元三町3丁目	南部浄化センター西側、第9町内
元三町4丁目	南部浄化センター周辺、第9町内
元三町5丁目	熊農周辺、第9町内
八幡1丁目	ルネサス熊本周辺
八幡2丁目	田園地帯
八幡3丁目	田園地帯
八幡4丁目	田園地帯
八幡5丁目	河尻神宮周辺、第13町内
八幡6丁目	市営南部中央団地周辺、第11町内
八幡7丁目	ロッキー周辺、第8町内・第11町内
八幡8丁目	城南中学校周辺、第8町内
八幡9丁目	市営八幡団地周辺、第14・15町内
八幡10丁目	城南中学校南側、第8町内
八幡11丁目	川尻郵便局周辺、第8町内

2-1 基本情報(町丁別人口・世帯数)

	世帯数	人 口			うち単身世帯	
		計	男	女	世帯数	比率
川尻1丁目	149	304	139	165	69	46.3%
川尻2丁目	114	198	88	110	64	56.1%
川尻3丁目	258	553	262	291	100	38.8%
川尻4丁目	277	569	259	310	130	46.9%
川尻5丁目	124	245	117	128	59	47.6%
川尻6丁目	211	411	187	224	95	45.0%
野田1丁目	117	226	106	120	53	45.3%
野田2丁目	347	776	373	403	133	38.3%
野田3丁目	312	615	289	326	143	45.8%
元三町	0	0	0	0	0	—
元三町1丁目	128	438	219	219	17	13.3%
元三町2丁目	229	531	262	269	79	34.5%
元三町3丁目	200	435	196	239	75	37.5%
元三町4丁目	0	0	0	0	0	—
元三町5丁目	20	47	24	23	7	35.0%
八幡1丁目	x	x	x	x	x	—
八幡2丁目	0	0	0	0	0	—
八幡3丁目	0	0	0	0	0	—
八幡4丁目	0	0	0	0	0	—
八幡5丁目	179	367	175	192	80	44.7%
八幡6丁目	200	414	185	229	82	41.0%
八幡7丁目	170	417	197	220	54	31.8%
八幡8丁目	53	117	55	62	20	37.7%
八幡9丁目	203	361	165	196	108	53.2%
八幡10丁目	285	628	301	327	109	38.2%
八幡11丁目	292	705	341	364	75	25.7%
計	3,868	8,357	3,940	4,417	1,552	40.1%

・校区全体の世帯数は3,868世帯、人口は8,357人
 ・単身世帯の比率が40.1%であり、南区全体(38.3%)と比べると高く、市全体(46.0%)と比べると低い。

<参考>

令和6年4月1日現在

南部管内	世帯数	人 口			うち単身世帯数	
		計	男	女	世帯数	比率
日吉	3,765	7,430	3,531	3,899	1,773	47.1%
日吉東	3,542	7,514	3,588	3,926	1,548	43.7%
城南	3,125	5,842	2,704	3,138	1,580	50.6%
川尻	3,868	8,357	3,940	4,417	1,552	40.1%
力合	3,824	8,554	3,999	4,555	1,385	36.2%
力合西	3,278	7,659	3,593	4,066	1,149	35.1%

熊本市	世帯数	人 口			うち単身世帯数	
		計	男	女	世帯数	比率
中央区	98,013	176,068	81,812	94,256	55,082	56.2%
東区	90,534	190,332	90,825	99,507	38,741	42.8%
西区	44,927	89,880	42,208	47,672	20,945	46.6%
南区	59,424	133,159	63,311	69,848	22,789	38.3%
北区	65,845	139,238	66,326	72,912	27,322	41.5%
市総計	358,743	728,677	344,482	384,195	164,879	46.0%

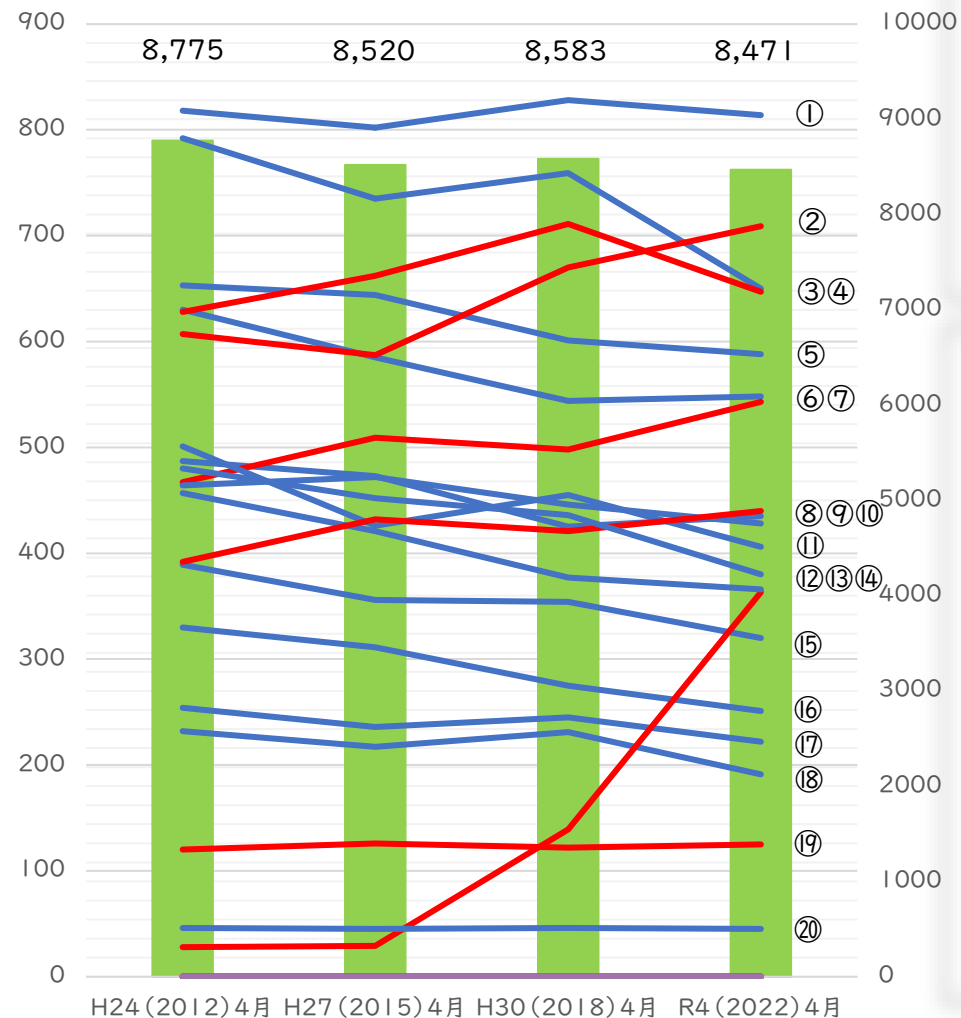
% …校区計より10%以上高い

出典:熊本市統計情報

2-2 基本情報(町丁別人口 推移)

・川尻校区全体ではこの10年間で約300人減少している。
・町丁ごとにみると、新築住宅の建設が進む元三町1丁目で約12倍と大幅増。しかし半数以上の町丁で人口減少が進んでいる。

(折れ線グラフ:各町丁人口) 人口推移 (棒グラフ:校区総人口)



10年間(H24~R4年)で人口が増加した町丁

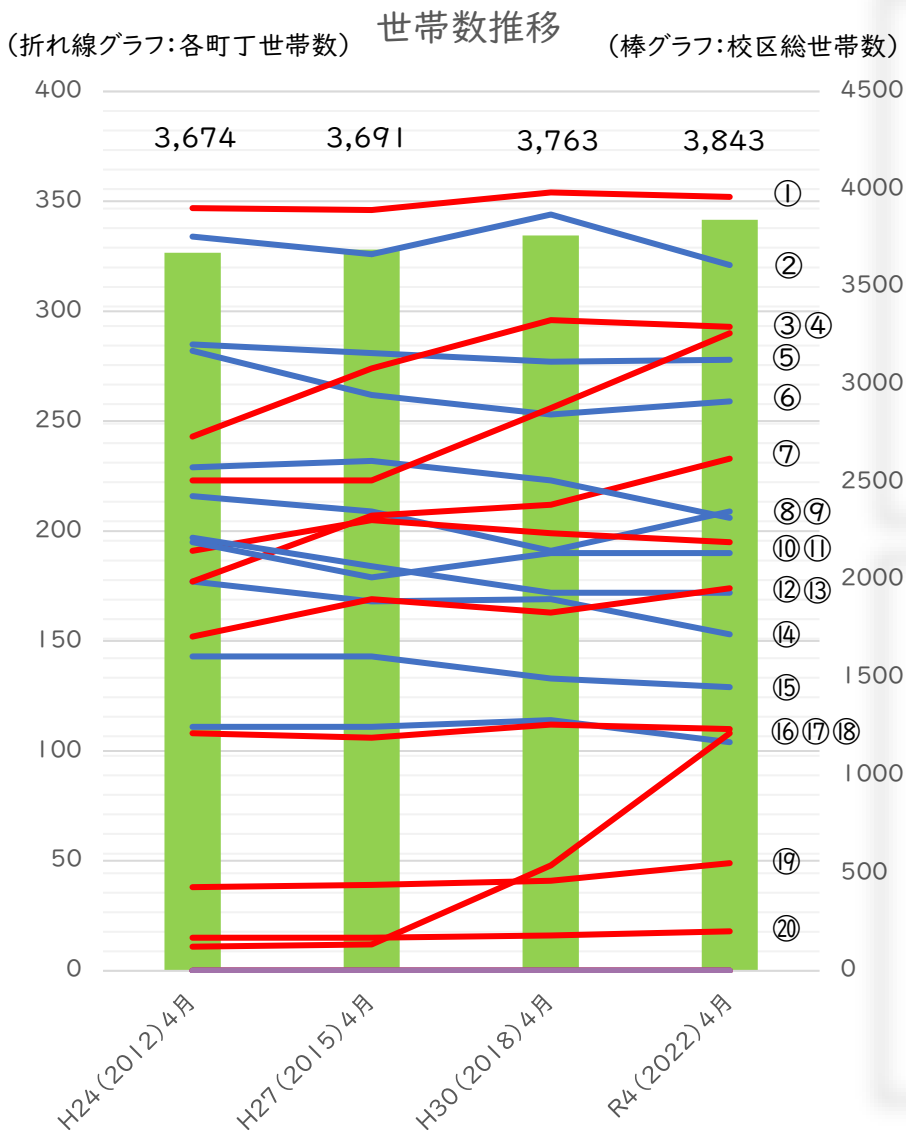
- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| ⑭元三町1丁目 H24:28人 ⇒ R4:363人(△1196%) | ⑦元三町2丁目 H24:467人 ⇒ R4:543人(△16%) |
| ⑧八幡7丁目 H24:392人 ⇒ R4:440人(△12%) | ⑨八幡8丁目 H24:120人 ⇒ R4:125人(△4%) |
| ④八幡10丁目 H24:628人 ⇒ R4:647人(△3%) | ②八幡11丁目 H24:607人 ⇒ R4:709人(△17%) |

10年間(H24~R4年)で人口が減少した町丁

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ⑮川尻1丁目 H24:389人 ⇒ R4:320人(▼18%) | ⑱川尻2丁目 H24:232人 ⇒ R4:191人(▼18%) |
| ⑥川尻3丁目 H24:630人 ⇒ R4:548人(▼13%) | ⑤川尻4丁目 H24:653人 ⇒ R4:588人(▼10%) |
| ⑯川尻5丁目 H24:330人 ⇒ R4:251人(▼24%) | ⑨川尻6丁目 H24:487人 ⇒ R4:435人(▼11%) |
| ⑰野田1丁目 H24:254人 ⇒ R4:222人(▼13%) | ①野田2丁目 H24:818人 ⇒ R4:814人(▼0.5%) |
| ③野田3丁目 H24:792人 ⇒ R4:650人(▼18%) | ⑩元三町3丁目 H24:464人 ⇒ R4:428人(▼8%) |
| ⑳元三町5丁目 H24:46人 ⇒ R4:45人(▼2%) | ⑬八幡5丁目 H24:457人 ⇒ R4:366人(▼20%) |
| ⑪八幡6丁目 H24:501人 ⇒ R4:406人(▼19%) | ⑫八幡9丁目 H24:480人 ⇒ R4:380人(▼21%) |

2-3 基本情報(町丁別世帯数 推移)

世帯数については、減少傾向にある町丁が大半ではあるが、人口に比べると減少率は若干緩やかである。校区全体でみると10年前より微増となっている。



10年間(H24~R4年)で世帯数が増加した町丁

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ⑩野田1丁目 H24:108世帯 ⇒ R4:110世帯(△2%) | ①野田2丁目 H24:347世帯 ⇒ R4:352世帯(△1%) |
| ⑩元三町1丁目 H24:11世帯 ⇒ R4:108世帯(△882%) | ⑦元三町2丁目 H24:177世帯 ⇒ R4:233世帯(△32%) |
| ⑩元三町3丁目 H24:191世帯 ⇒ R4:195世帯(△2%) | ⑩元三町5丁目 H24:15世帯 ⇒ R4:18世帯(△20%) |
| ⑫八幡7丁目 H24:152世帯 ⇒ R4:174世帯(△14%) | ⑨八幡8丁目 H24:38世帯 ⇒ R4:49世帯(△29%) |
| ③八幡10丁目 H24:243世帯 ⇒ R4:293世帯(△21%) | ④八幡11丁目 H24:223世帯 ⇒ R4:290世帯(△30%) |

10年間(H24~R4年)で世帯数が減少した町丁

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ⑭川尻1丁目 H24:177世帯 ⇒ R4:153世帯(▼14%) | ⑧川尻2丁目 H24:111世帯 ⇒ R4:104世帯(▼6%) |
| ⑥川尻3丁目 H24:282世帯 ⇒ R4:259世帯(▼8%) | ⑤川尻4丁目 H24:285世帯 ⇒ R4:278世帯(▼2%) |
| ⑮川尻5丁目 H24:143世帯 ⇒ R4:129世帯(▼10%) | ⑧川尻6丁目 H24:216世帯 ⇒ R4:209世帯(▼3%) |
| ②野田3丁目 H24:334世帯 ⇒ R4:321世帯(▼4%) | ③八幡5丁目 H24:197世帯 ⇒ R4:172世帯(▼13%) |
| ⑪八幡6丁目 H24:195世帯 ⇒ R4:190世帯(▼3%) | ⑨八幡9丁目 H24:229世帯 ⇒ R4:206世帯(▼10%) |

校区の基本情報（町丁別人口 年齢別データ）

- ・年少人口比率は、南区全体よりやや低く、市全体とほぼ同等である。
- ・生産年齢人口比率は、南区全体や市全体と比べて低く、対して、高齢人口比率は高い。
- ・元三町1丁目は新興住宅地の開発に伴い、年少人口の割合が高く、高齢人口の割合が低い。
- ・旧国道3号線沿いの地域(川尻1丁目、4丁目、6丁目)は、高齢人口比率が高い。

令和6年4月1日現在

[illegible]

出典：熊本市統計情報

	南区	市
年少人口比率	15.7%	13.4%
生産年齢人口比率	57.8%	59.2%
老齡人口比率	26.5%	27.4%

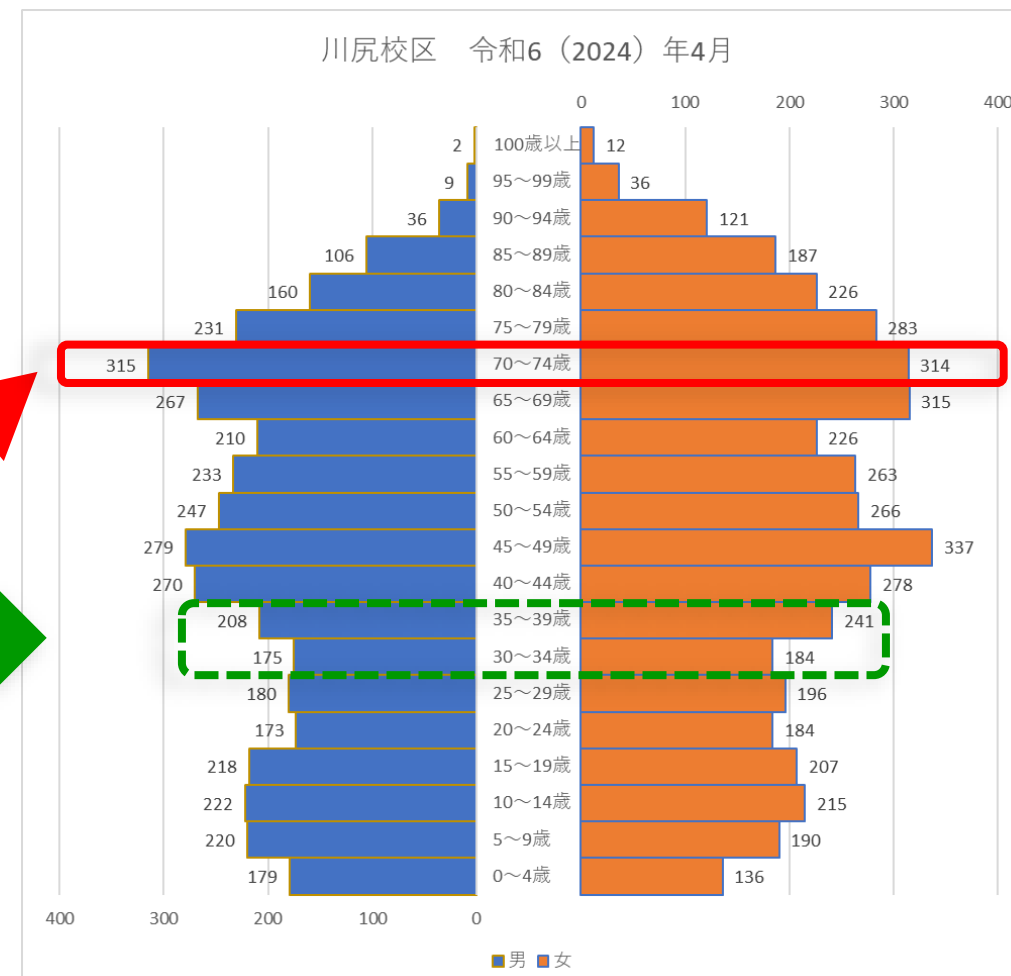
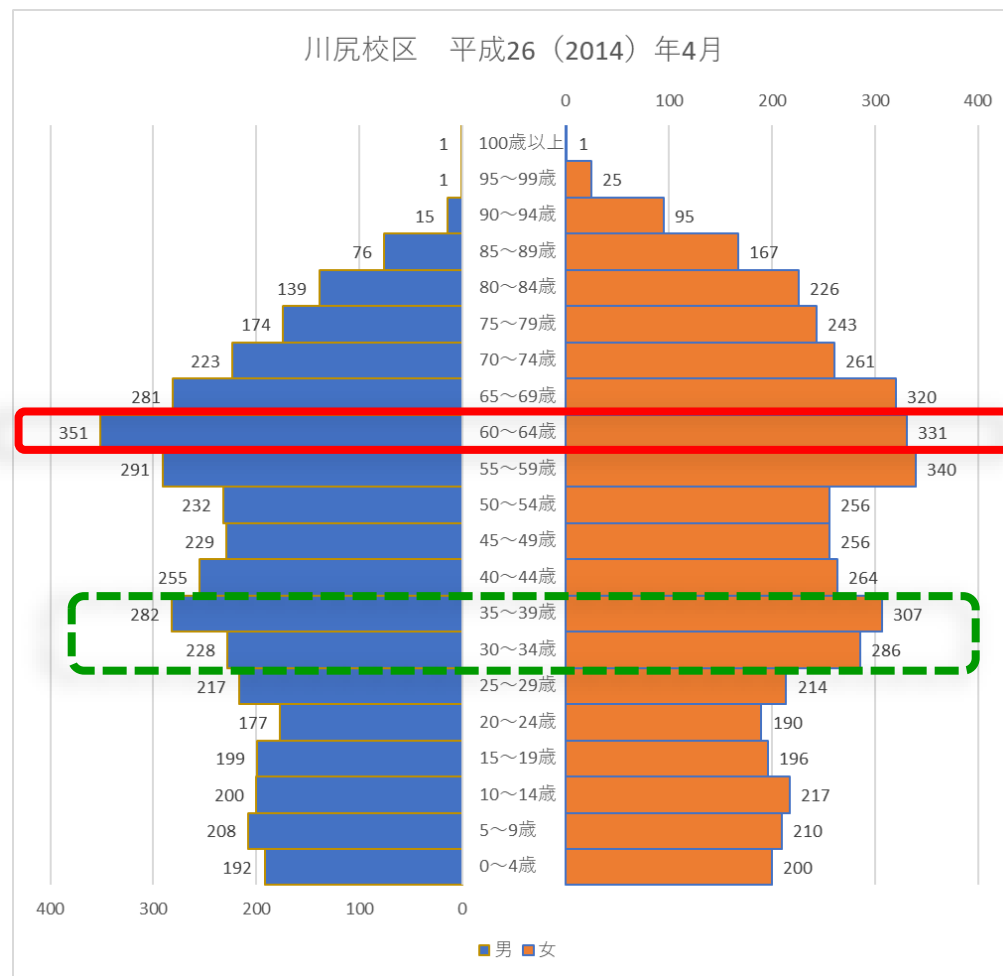
2-5 基本情報(人口推移 2014→2024)

人口分布のピークが、60～64歳から70～74歳となり高齢化が進展した。
また、30～39歳の人口の落ち込みが顕著となっている。

人口:8,576⇒8,357人

世帯数:3,657⇒3,868世帯

高齢化率:26.2⇒31.4%



2-6 基本情報(独居高齢者世帯)

独居高齢者世帯割合(南区校区别)

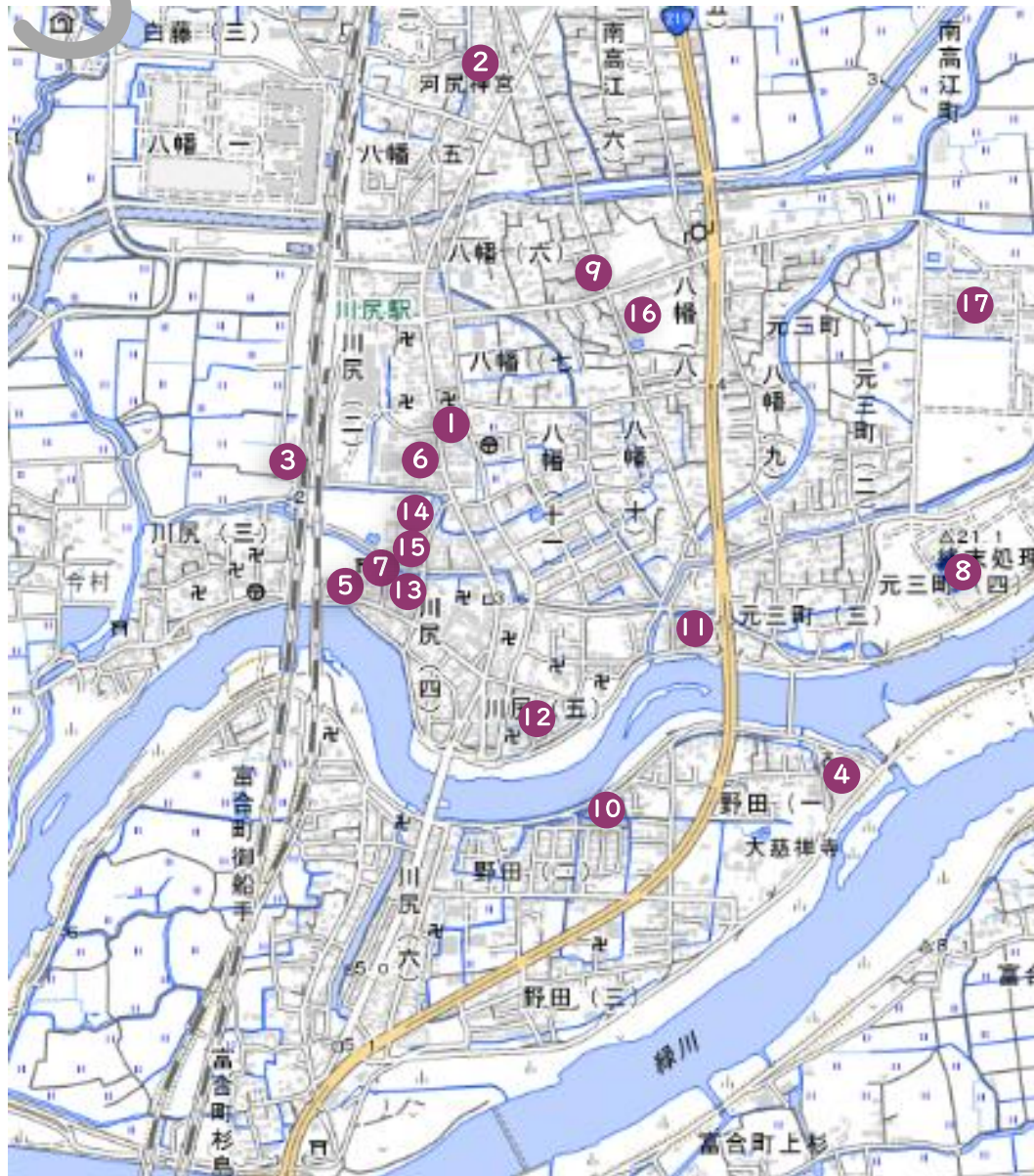


川尻校区の独居高齢者世帯の割合(13.7%)は、市全体(11.2%)、南区全体(9.6%)と比べて高くなっており、南区の中では3番目である。

独居高齢者世帯割合 = 高齢単身世帯数 / 一般世帯数

南部校区	独居高齢者世帯割合
川尻	13.7%
日吉	11.9%
日吉東	6.2%
城南	13.7%
力合	10.9%
力合西	9.8%
	独居高齢者世帯割合
熊本市全域	11.2%
南区全域	9.6%

3-1 施設情報(公的機関・公共施設・学校・公立幼稚園)



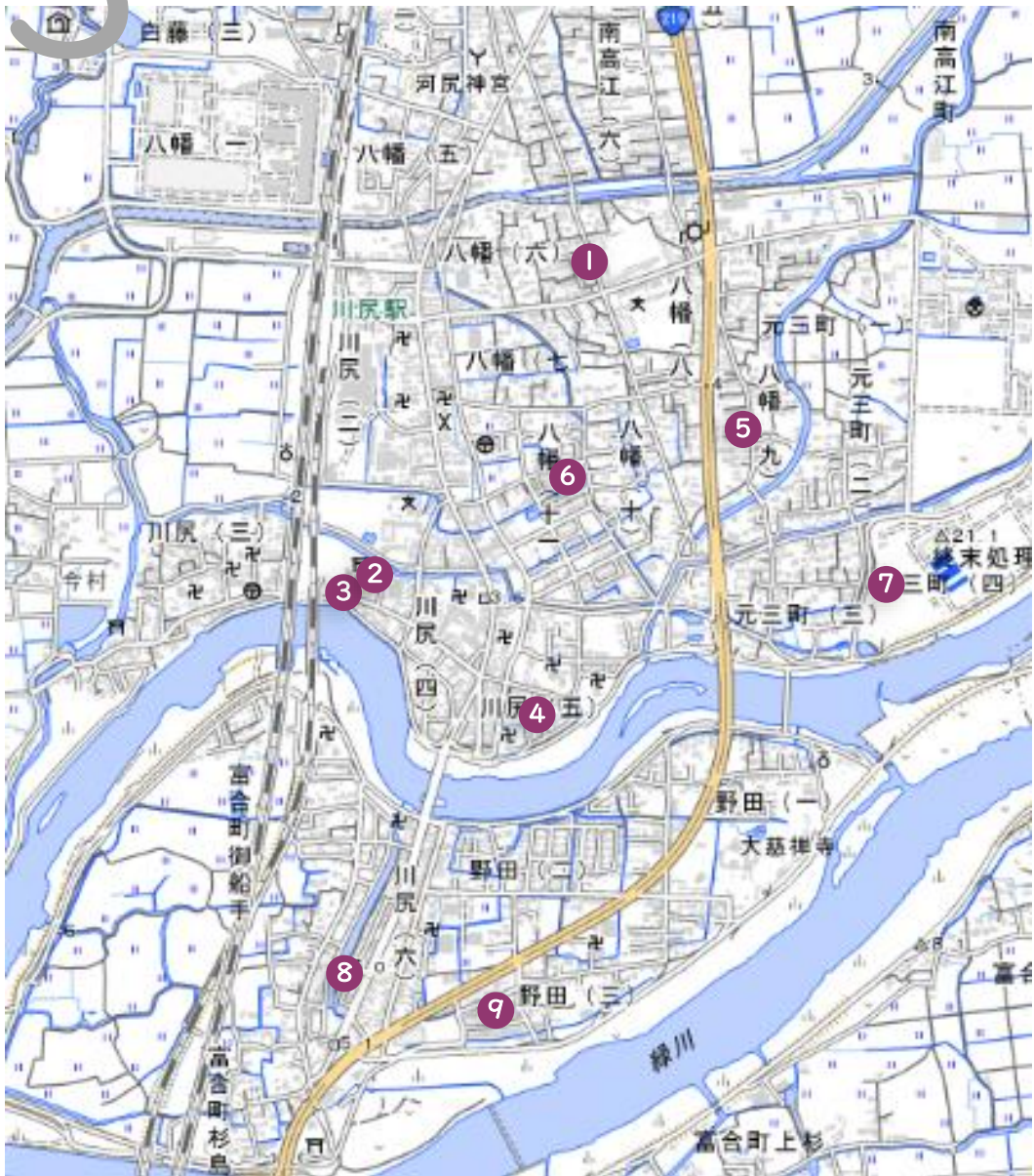
番号	公的機関
1	熊本南警察署 川尻交番
2	南消防署 川尻出張所
3	熊本河川国道事務所 熊本港湾・空港整備事務所
4	熊本河川国道事務所 緑川下流出張所
5	川尻公会堂
6	熊本市くまもと工芸会館
7	南老人福祉センター
8	南部浄化センター

校区内にいろんな公的機関や公共施設が充実しており、学校も幼稚園から小・中・高等学校まですべてあり、生活しやすい校区である。

番号	公共施設
9	南部万年青会館(城南校区)
10	野田排水機場
11	元三排水機場
12	川尻横町老人憩いの家
13	南部高齢者生きがい作業所

公立学校・公立幼稚園			
番号	施設名	住所	連絡先
14	川尻小学校	川尻4丁目1番1号	357-9100
15	川尻幼稚園	川尻4丁目1-70	357-4634
16	城南中学校	八幡8丁目1番1号	357-7175
17	熊本農業高校	元三町5丁目1番1号	357-8800

施設情報（地域の憩いの場）



川尻公会堂をはじめ、様々な公共施設や公民館などが校区全体にあり、それぞれの町内でそこを利用して活動している。

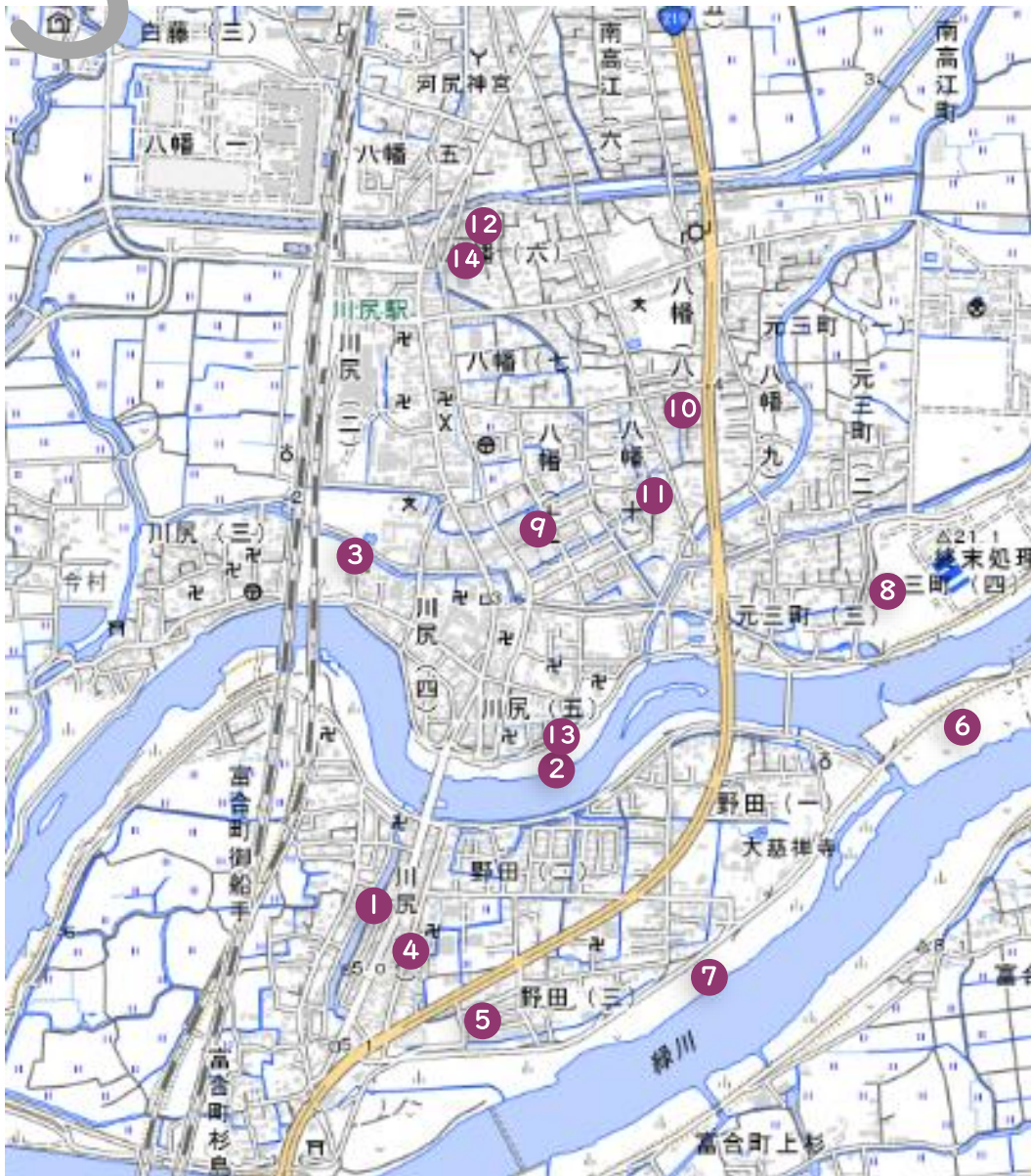
番号	公共施設	住所	連絡先
1	南部万年青会館(城南校区)	八幡6丁目9-25	358-7105
2	南老人福祉センター	川尻4丁目8-13	358-1668
3	川尻公会堂	川尻4丁目8-25	357-9043
4	川尻横町老人憩いの家	川尻5丁目6-68	

番号	地域公民館・集会場	住所
5	八幡団地集会場	八幡9丁目6-13
6	中椎田公民館	八幡11丁目5-17
7	元三町公民館	元三町4丁目1-12
8	大渡公民館	川尻6丁目6-13
9	野田団地集会場	野田3丁目11

出典：国土交通省国土地理院（地図）

3-3 施設情報(公園)

校区全体にいろんな形の公園があり、中には市指定緊急避難場所に指定されている場所もある。歴史ある史跡が残っている公園もあり、住民の憩いの場となっている。

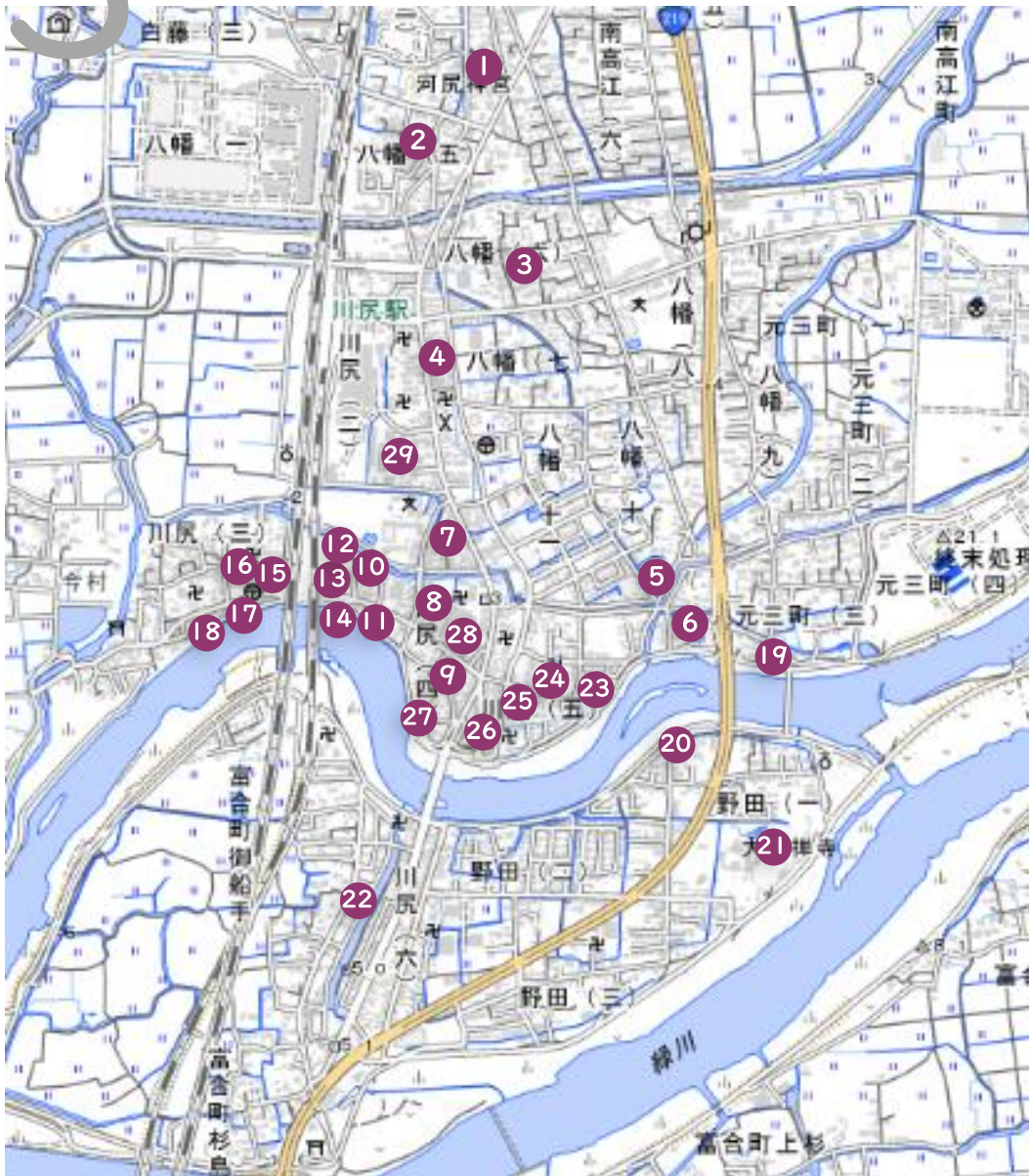


番号	名称	住所
1	大渡公園	川尻6丁目569-81ほか
2	加勢川川尻右岸緑地	川尻5丁目322ほか
3	川尻公園	川尻4丁目1356ほか
4	野田町裏公園	川尻6丁目310-8
5	舟倉公園	野田3丁目332-1
6	緑川右岸第一号緑地	元三町4丁目
7	緑川右岸第二号緑地	野田1丁目、野田3丁目
8	元三町四丁目緑地	元三町4丁目1217ほか
9	八幡楠分公園	八幡11丁目742
10	八幡野田公園	八幡10丁目586-9
11	八幡野田西公園	八幡10丁目633-19
12	八幡六丁目公園	八幡6丁目322-2ほか
13	川尻町桜づつみまちの広場	川尻5丁目323-1
14	北野神社まちの広場	八幡6丁目320ほか



3-4 施設情報(歴史的文化遺産・史跡)

川尻校区には歴史的文化遺産や史跡が数多くあり、ここに示したもの以外にも、多くのお地蔵さんやお寺、瑞鷹関連、大慈禅寺関連などたくさんある。



番号	名称
1	河尻神宮
2	椎田六地藏石幢
3	長寿寺(閻魔堂)
4	岡町上組地蔵
5	八幡堰
6	御断川
7	木村政彦を育てた柔道場跡
8	小路町の本陣跡(待賓館跡)
9	薩軍本営跡
10	古城神社
11	下町のえべっさん
12	河尻城跡
13	川尻公会堂(吉村彦太郎懷徳碑)
14	川尻御蔵前船着場
15	川尻の御蔵(米蔵)跡
16	火伏地藏
17	川尻の札座跡
18	御船手渡し跡
19	方指崎諏訪神社
20	日吉橋架橋記念碑

番号	名称
21	大梁山太慈禅寺
22	大渡の獅子舞
23	無動山延寿寺
24	常妙山法宣寺
25	川尻鍛冶発祥の地
26	旧薩摩街道(新町)
27	正中島弁財天
28	瑞鷹
29	瑞鷹東肥大正蔵



4 地域情報

- ・川尻校区は、南部まちづくりセンター管内の他校区に比べて、町内数が多い。
- ・昔から町の発展のために自主的に活動をされてきたこともあり、自治協議会の中にも多くの団体や部会を設けて、定期的に会議や活動・報告等を積極的に行っている。

自治会情報

町内	加入世帯数 (R6.4.1)	校区世帯数	加入率
第1町内	118	3,868	83.8%
第2町内	114		
第3町内	117		
第4町内	184		
第5町内	78		
第6町内	93		
第7町内	100		
第8町内	655		
第9町内	410		
第10町内	680		
第11町内	238		
第12町内	120		
第13町内	140		
第14町内	96		
第15町内	100		
合計	3,243		

校区自治協議会構成団体（自治会を除く）

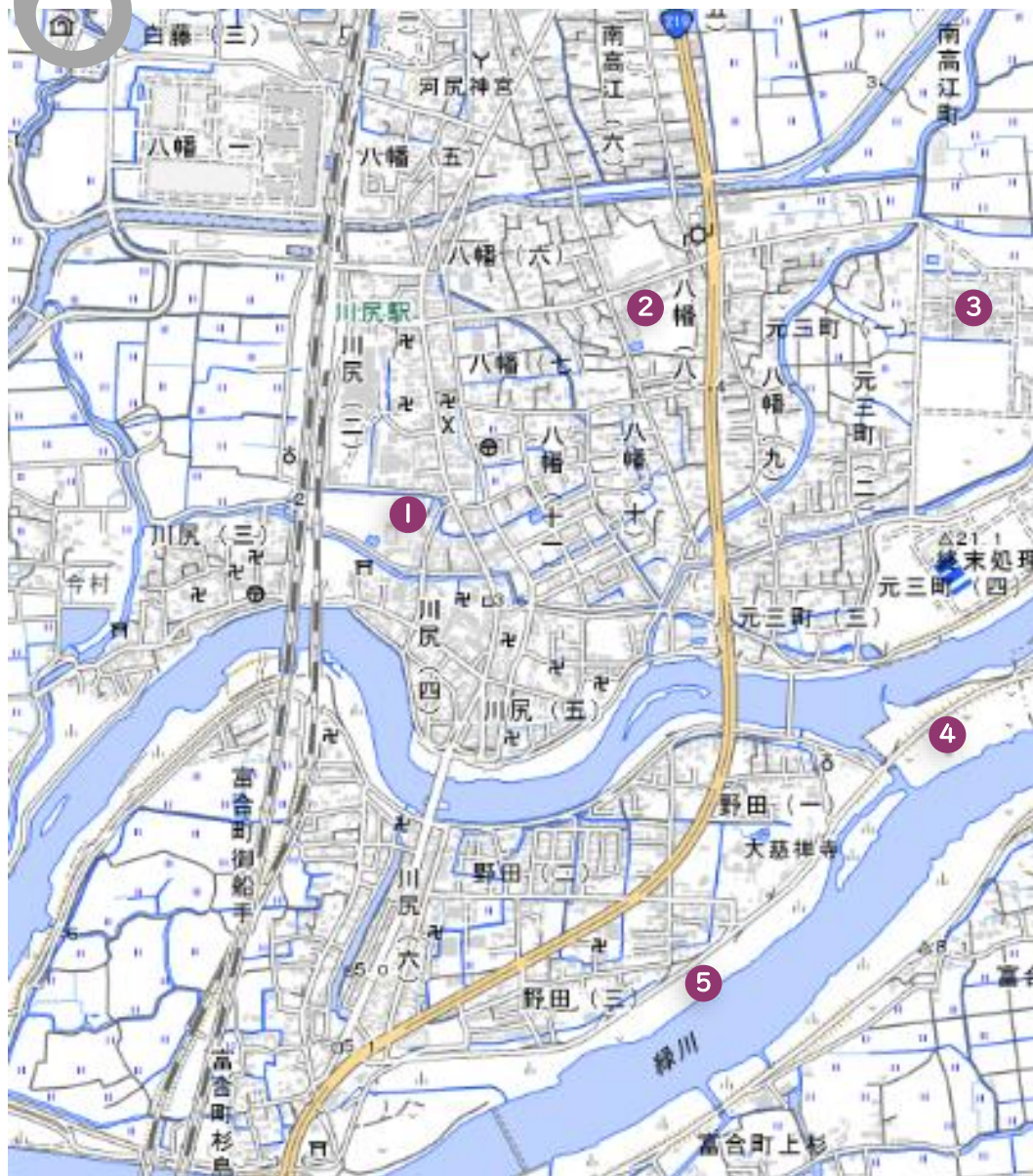
団体名	
社会福祉協議会	消防団第50分団
青少年健全育成協議会	公園愛護会
婦人会	川尻商店街連合会
老人クラブ楽寿会連合会	熊本市南部地区市民の会
民生委員・児童委員協議会	川尻青年協議会
公民館協議会	川尻校区保護司会
体育協会	川尻精霊流し花火大会実行委員会
川尻小学校愛育会(PTA)	川尻公会堂運営委員会
城南中学校PTA(川尻校区)	防災連絡会
防犯協会	景観文化連絡協議会
交通安全協会	

自治協議会関連部会	
健康部会	防災部会
広報部会	文化財部会
精霊流し部会・花火部会	子育て部会

出典：南区総務企画課

他校区に比べて、文化歴史に関する行事が多い。また、お祭りなど川尻の町の賑わいづくりのためのイベント・催し物が定期的に開催されるとともに、新しいイベントも次々と加わっている。

校区内の主な行事	実施時期	内容	実施場所
河尻神宮春季大祭	4月		河尻神宮
春わっしょい	4月	子ども相撲大会	河尻神宮
川尻校区自治協議会総会	5月		川尻公会堂
川尻精霊流し・花火大会	8月		加勢川河畔
川尻わっしょい	8月	夏まつり	加勢川河川敷
河尻神宮秋季大祭	10月	獅子舞、流鏑馬、飾り馬、提灯行列、さがり馬などが登場する勇壮な祭り	河尻神宮
蝶々祭り	10月	旅する蝶・アサギマダラを川尻の街中を散策しながら捕まえ、マーキングして放蝶するイベント	杉島
川尻校区はたちを祝う会	1月		川尻公会堂
かわしり春ものがたり	2月	「くまもと工芸会館」や川尻エリアで、食・文化・歴史・芸術に関する様々なイベントを開催	川尻校区内
川尻をどり	2月	子どもたちによる本格的な日舞おどりの講演	川尻公会堂
酒蔵祭り	3月	瑞鷹株式会社主催のお酒に関する祭り	瑞鷹本社周辺
川尻お寺deフェスタ	3月	川尻内のいろんなお寺が宗派を超えて協力し、いろんなイベントを開催	川尻校区内



校区の指定避難所には、川尻小学校・城南中学校・熊本農業高校の3か所が設定されており、住民も避難所運営には積極的で防災連絡会や運営に関する研修会などを定期的に開催している。

番号	名 称	所在地
1	川尻小学校	南区川尻4丁目1番1号
2	城南中学校	南区八幡8丁目1番1号
3	熊本農業高校	南区元三町5丁目1番1号
4	緑川右岸第1号緑地	元三町4丁目
5	緑川右岸第2号緑地	野田1丁目、3丁目

▶ 校区防災連絡会の設立状況

平成29年9月設立

▶年に1回は会議を開催し、それ以外にも実働訓練等を実施

▶ 自主防災クラブの設立状況

各町内すべて設立済

▶ 避難所運営委員会の設立状況

川尻小学校・城南中学校 平成29年12月設立
熊本農業高校 平成29年11月設立